

歩きスマホのどこが危険？

1. 提案のきっかけ

(1) . 私達の経験と調べてわかったこと

公園で遊んでいたときに歩きスマホをしている人が他の人にぶつかりそうになっているところや、赤信号で渡ろうとしているところなどの目撃情報がたくさんあり、これは「あぶない！」と思いました。

総務省の情報などでは、歩きスマホが原因で20代、50代の人たちが一番緊急搬送になっている率が高く、令和3年～7年にかけて緊急搬送される事件が20件多く発生しています。

(2) . 解決したい問題

歩きスマホをして相手に怪我を負わせるということや歩道で歩きスマホをして下手したら轢かれて最悪の場合死ぬ可能性もないのでそこを解決したいなと思いました。

2. 提案

(1) 1つ目は「スマホを見る場所を考える」が大切です。なぜかというと当たり前のことを言うと歩きながら読む＝歩きスマホです。「信号などで止まってるときに見る」がいいと思います。ダメだけど歩きスマホよりマシなのでまだいいと思います。ですがその延長で歩きスマホ

につながるのであればスマホをバッグやポケットの中に入れておいたらいいと思います。

(2) 2つ目は「欲に負けないように自分を抑える」のが大切だとも思います。どんなことかという Youtube のショートと同じような感じで、辞めないといけないけど辞めたくない、そして結果的に欲が勝って「歩く時間が暇だから」という理由で歩きスマホをしている人もいないかと思っています。大げさに聞こえるかもしれませんが、その一回の決断が命に関わる可能性もあるので一回立ち止まって考えてから決断してほしいと思います。

3. まとめ

歩きスマホは危険ということをわかっているけれどそれを実行に移さないという人が歩きスマホによって事故が起こっているのです。

こうしたように私達が提案や事実を紹介しても歩きスマホをするようであつたら自分で調べてみてください。総務省の情報などではすべてが真実ですので現実がわかると思います。この文章を読んで少しでも歩きスマホで関係ない人が事故に巻き込まれる人が減ったらこの文を書いた意味があるなと思います。